

第13回パネル展と講演会

中部における国産車のあゆみ

会場：名古屋都市センター11階 まちづくり広場（金山総合駅）

パネル展：2017年11月28日（火）～12月10日（日）

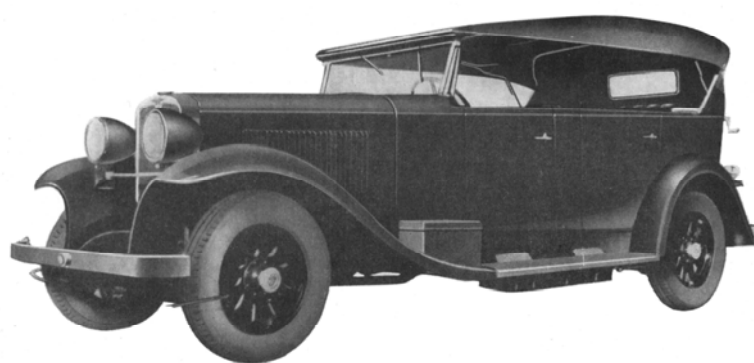
講演会（入場無料）：2017年12月3日（日）13:00～17:00

（火曜～金曜：10.00～18.00 土曜・日曜：10.00～17.00 月曜：休館）



中部地方のものづくりの中核となっている自動車産業は、戦前からの自動車づくりの取り組みの上に築かれています。

今回のパネル展と講演会では、国産自動車の開発史、中京デトロイト化計画とその後の展開、名古屋地区のオートバイ産業の盛衰史など、中部における自動車・二輪車づくりのあゆみについて、パネルで紹介します。また、講演会はデトロイト化計画の研究者や「名古屋郷土二輪館」を開設する二輪車愛好家、自動車開発研究者の話を予定しています。



「あつた号 フェートン」(出典:『大隈製品写真集』)



テレビ塔前のオートバイ(出典:『名古屋オートバイ王国』)

主催：中部産業遺産研究会

共催：名古屋都市センター

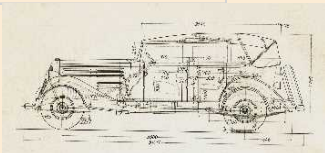
後援：名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、

アクセス：JR・名鉄・地下鉄南口から徒歩1分「金山総合駅」



パネル展と講演会 中部における国産車のあゆみ

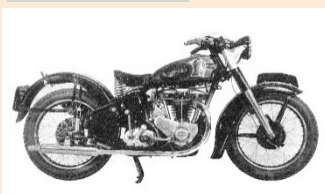
あつた号自動車図面



トヨタAA号乗用車



キャブトン号



パネル展

日時：11月28日（火）～12月10日（日）

場所：名古屋都市センター11階 まちづくり広場

主な展示内容

- 1 国産車の開発史
国産車の開発史、技術史、歴史の変遷
- 2 中京デトロイト化計画とその後
あつた号に始まる戦前中部の自動車開発
- 3 名古屋オートバイ産業の盛衰
名古屋地域に70社を超えるオートバイメーカー
- 4 戦後中部のモータリゼーション
思い出に残る名車、モータリゼーションの展開

講演会

日時：12月3日（日）

場所：名古屋都市センター11階 まちづくり広場

開場：12:30 開会 13:00

特別講演 中京デトロイト化計画とその帰結

立正大学経済学部 牧 幸輝准教授

講演 名古屋オートバイ産業の盛衰

中部産業遺産研究会 冨成 一也会員

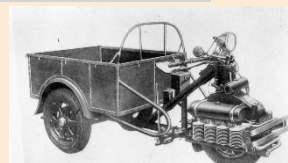
講演 戦後中部のモータリゼーション

中部産業遺産研究会 八田 健一郎会員

講演会終了後、中部産業遺産研究会 公開定例研究会

閉会 17:00

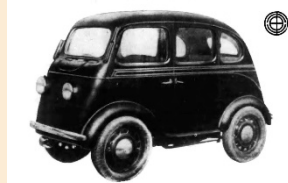
水野式自動三輪車



トヨタバス



ナゴヤ號電気車
三人乗小型乗用車



お問い合わせ

会場関係：名古屋都市センター電話：(052)678-2212 ホームページ：<http://www.nui.or.jp>

内容：中部産業遺産研究会 mail: fujita-hideki@mem.iee.or.jp (実行委員長 藤田)

ホームページ：<http://csih.sakura.ne.jp> 電話：(052)876-0337 (研究会事務局)

(写真出典)左上から『改訂国産機械図集』『トヨタ自動車30年史』『国産自動車商品案内』(昭和15年)
右上から『名古屋オートバイ王国』『国産自動車商品案内』(昭和15年)2点